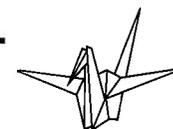


2020年NPT再検討会議(4月27日～)



# 代表派遣支援募金に協力を



2015年マンハッタンパレード

**NPT再検討会議**とは・・・  
核兵器を保有する国の増加を防ぐ一方、核保有国には核軍縮のための交渉を義務付ける核不拡散(NPT)条約が1970年に制定、発効しました。この条約の履行状況を5年ごとに検討するための会議です。

2020年4月から開催される核不拡散条約(NPT)再検討会議にあわせて、ニューヨークの国連本部へ日本被団協から54名の代表団が派遣されます。

各国の政府代表に核兵器廃絶を訴え、国連ロビーで原爆写真展を開催し、証言活動や平和行進を行います。長崎被災協からは2名の被爆者代表を派遣します。

また今回は世界中の反核・平和運動の団体が結集して、原水爆禁止世界大会 IN ニューヨークが4月24日・25日に開催され、被爆者も参加します。

代表団が「ヒバクシャ国際署名」を国連に提出します。  
被爆者代表派遣に、皆さまのご支援をお願いします。



2017年、国連に加盟する122カ国の賛成で採択された**核兵器禁止条約**は、現在すでに34カ国が批准し、発効に必要な50カ国にむけて世界の世論と運動がますます重要となっています。

2016年に被爆者の呼びかけで始まった「**ヒバクシャ国際署名**」は、1千万を超える署名が集められ、日本の自治体では1173人の首長が賛同の署名をしています。

《郵便振替》  
01800  
-8-  
12398  
財団法人  
長崎原爆被災者協議会

(一財)長崎原爆被災者協議会

〒850-8115 長崎市岡町8-20 TEL095-844-0958 FAX095-847-9135